線量管理システムの利用方法

対象者の検査記録を
タイムスケールで表示 ➡ 期間を遡って確認することも可能

Select ProcedureReported | 患者ID | -
期間指定 | 2000/01/01 | 受付番号 | -
～ 2021/04/13
検索

2020/01/01　2021/01/01

6月　7月　8月　9月　10月　11月　12月　1月　2月　3月　4月

28日　23日　12日　18日　13日

CT２室

一般撮影室（3）

一般撮影室（1）

一般撮影室（2）

対象検査におけるレポートや
詳細線量情報の表示が可能で、
ガイドライン等と比較が可能

選択検査情報

	2020/10/23	2020/11/12	2020/12/18
一般撮影室（3）	0.570938 mGy		0.49957 mGy
一般撮影室（1）		0.785039 mGy 0.695172 mGy	

被ばく線量レポート CT(DRLs2020対応)

撮影実施日：2021/04/13　撮影室名称：CT２室

ID：
氏名：
性別：　生年月日：　年齢：
身長：　体重：

部位名称 胸腹部(単純) ＣＴ

Region	Protocol	CTDIvol(mGy)	DLP(mGycm)
Chest	5.2 Chest-ABD-PL		
Chest	5.2 Chest-ABD-PL		
Chest	5.2 Chest-ABD-PL	15.26	1136.62
			1136.62

【DRLs2020(成人)】

	DRL CTDIvol	DRL DLP
頭部単純ルーチン	77	1350
胸部1相	13	519
胸部～骨盤1相	16	1200
上腹部～骨盤1相	18	880
肝臓ダイナミック	17	2100
冠動脈	66	1300
急性肺血栓塞栓症	14	2600
外傷全身CT	n/a	5800

※単位：CTDIvol：(mGy)、DLP：(mGy・cm)
※詳細参考レベル（DRLs 2020）

2021/04/13 CT撮影
胸腹部(単純) ＣＴ 胸腹部単純CT ﾙｰﾁﾝ

Events

	Region	Protocol	Mean CTDIvol(mGy)	DLP(mGycm)
1	Chest	5.2 Chest-ABD-PL	0	0
2	Chest	5.2 Chest-ABD-PL	0	0
3	Chest	5.2 Chest-ABD-PL	15.26	1136.62
Total				1136.62

被ばく線量レポート CT(DRLs2020対応)

撮影実施日：2021/04/13　　撮影室名称：CT２室

ID：
氏名：
性別：　　生年月日：　　年齢：
身長：　　体重：

部位名称 胸腹部(単純) ＣＴ

Region	Protocol	CTDIvol(mGy)	DLP(mGycm)
Chest	5.2 Chest-ABD-PL		
Chest	5.2 Chest-ABD-PL		
Chest	5.2 Chest-ABD-PL		

【DRLs2020(成人)】

	DRL CTDIvol	DRL DLP
頭部単純ルーチン	77	1350
胸部1相	13	519
胸部～骨盤1相	16	1200
上腹部～骨盤1相	18	880
肝臓ダイナミック	17	2100
冠動脈	66	1300
急性肺血栓塞栓症	14	2600
外傷全身CT	n/a	5800

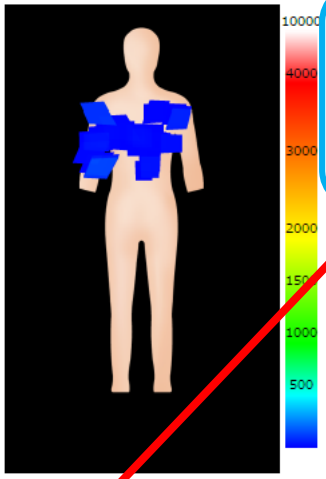
※単位：CTDIvol …(mGy)、DLP …(mGy・cm)

※診断参考レベル（DRLs 2020）

今回検査	撮影実施日：2021/04/06
部位名称：心臓ｶﾃｰﾃﾙ検査(CAGあり)	身長：
項目名称：心臓ｶﾃｰﾃﾙ検査(CAGあり)	体重：
撮影室名称：心カテＢ室	撮影機器：

総線量：0.38832Gy　　総面積線量：0.00350Gym2　　トラッキング上最大線量：146.74562mGy
透視線量：0.12906Gy　　透視面積線量：0.00116Gym2　　総透視時間：14分4秒
撮影線量：0.25926Gy　　撮影面積線量：0.00234Gym2　　総撮影時間：1分5秒

PLANE	(撮影)Acquisition DoseRP(Gy)	DAP(Gym2)	Time(sec)	(透視)Fluoro DoseRP(Gy)	DAP(Gym2)	Time(min)
PLANE A	0.09336	0.00075	33	0.05621	0.00047	9.6min
PLANE B	0.166	0.002	32	0.073	0.001	4.5min



DoseLevel　Level-0
線量範囲　１Ｇｙ未満
患者対応基準
特別な対応は不要です

皮膚	一過性脱毛	3Gy	(3週間以内)
	永久脱毛	7Gy	(3週間以内)
	皮膚壊死	12Gy以上	(52週以内)
眼	白内障	5Gy以上	(5年以内)

急性照射による放射線障害のしきい線量
※IVRに伴う放射線皮膚障害の防止に関するガイドライン

診断参考レベルやガイドラインと比較することが可能
(一部、非対応の装置および検査あり)